

資料

令和5年12月28日
第1回 神戸の子ども居場所フォーラム

児童・生徒の体力低下の現状と 体力向上に向けた取組について

1

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

1. 調査の概要

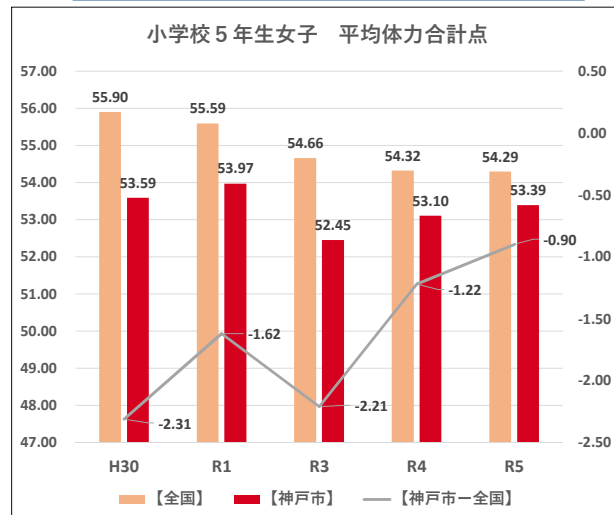
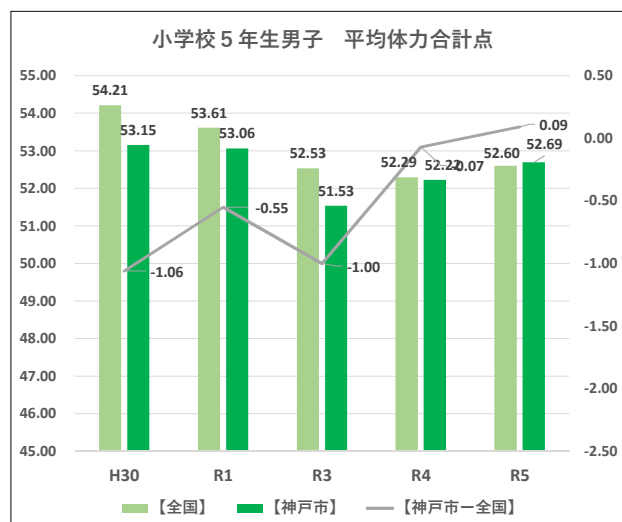
- (1) 実施時期
令和5年4月～7月の間に各校において実施
- (2) 実施学年
 - ・小学校5年生（義務教育学校前期課程、特別支援学校を含む）
 - ・中学校2年生（義務教育学校後期課程、特別支援学校を含む）
- (3) 内容
 - ①実技に関する調査（8項目）
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン（中学校は持久走も選択可能）、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ（中学校はハンドボール投げ）
 - ②運動習慣等に関する児童生徒質問紙調査
 - ③学校質問紙調査

2

1.全国体力・運動能力調査 体力合計点 近年の状況(小学校5年)

神戸市 小学校5年生男子
53.2 53.1 51.5 52.2 52.7

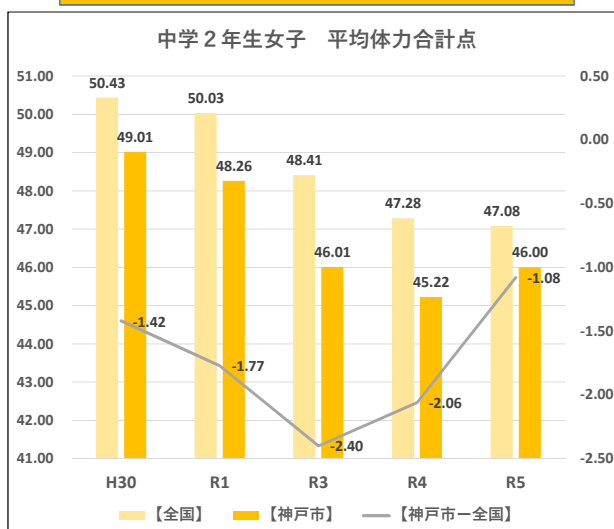
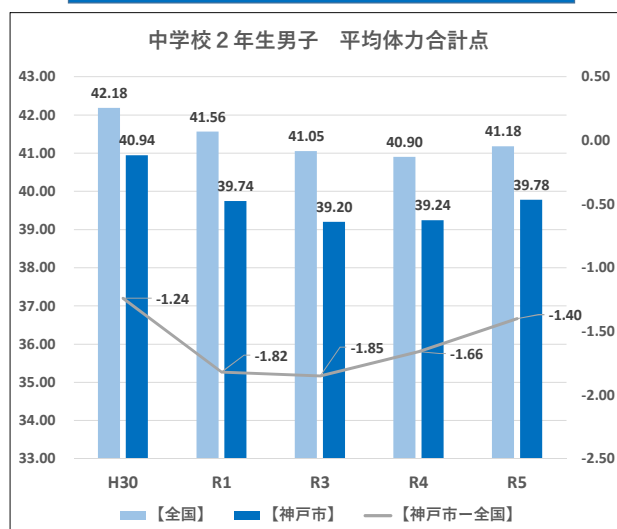
神戸市 小学校5年生女子
53.6 54.0 52.5 53.1 53.4



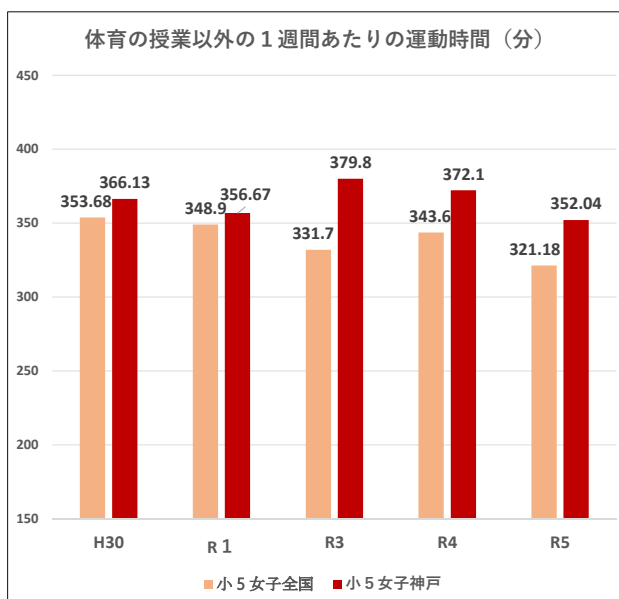
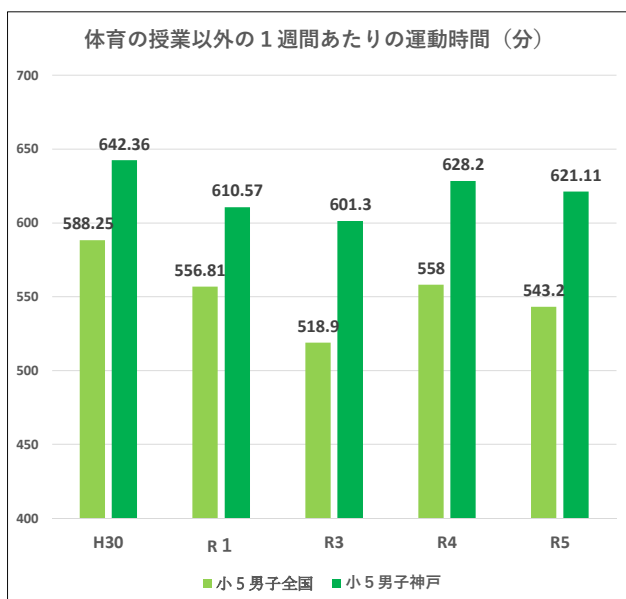
1.全国体力・運動能力調査 体力合計点 近年の状況(中学校2年)

神戸市 中学校2年生男子
40.9 39.7 39.2 39.2 39.8

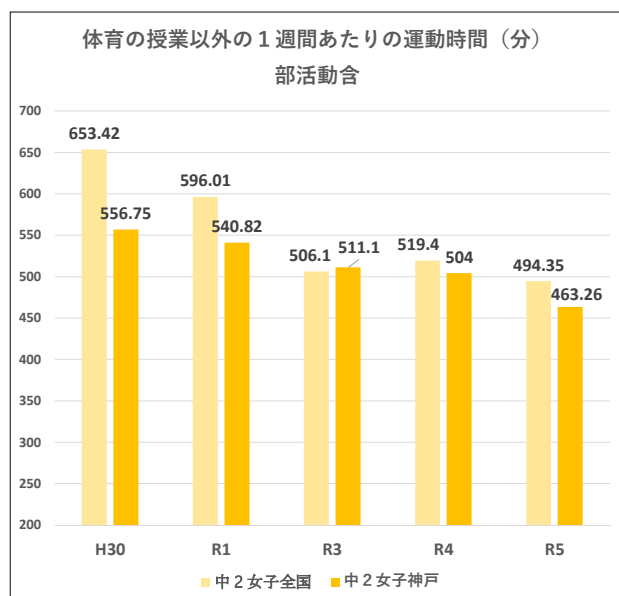
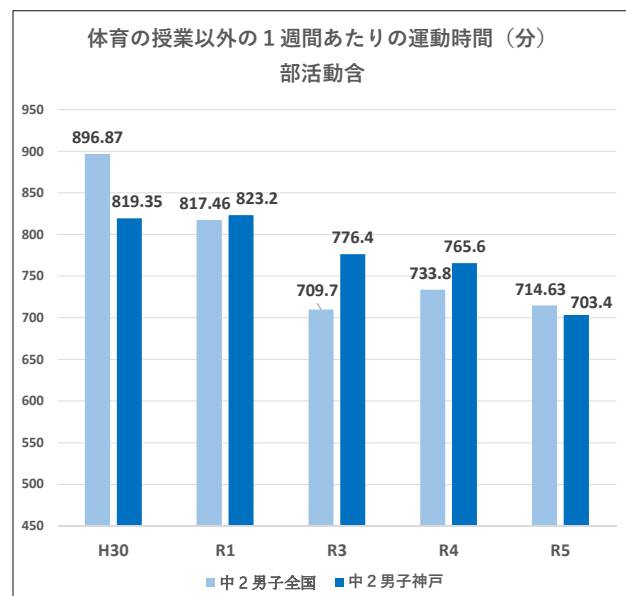
神戸市 中学校2年生女子
49.0 48.3 46.0 45.2 46.0



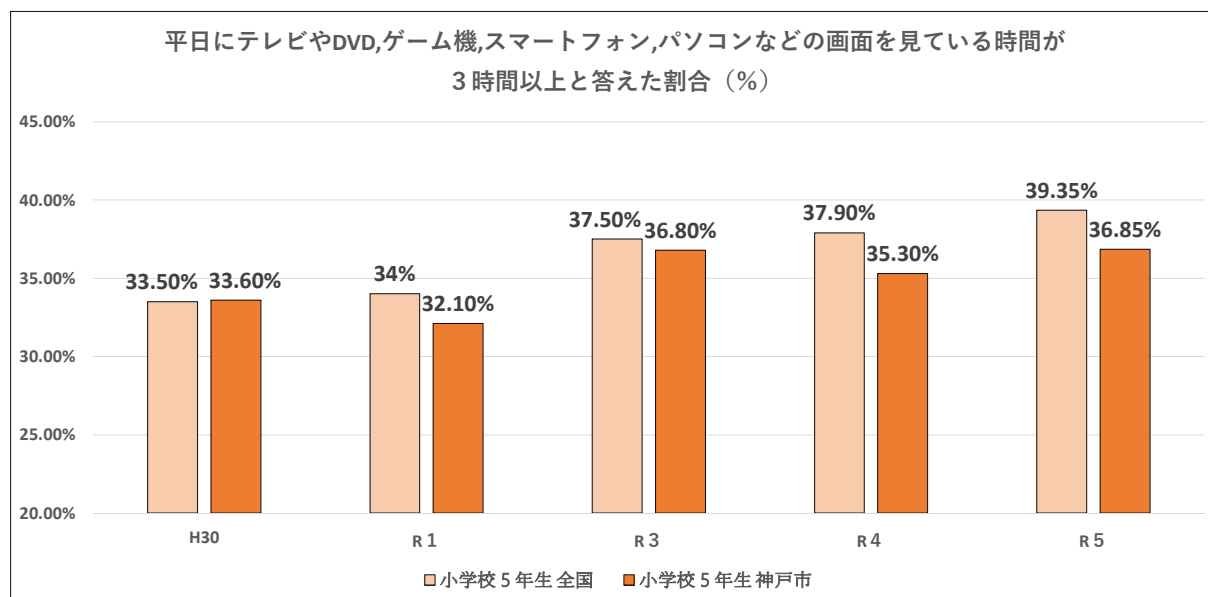
2. 運動習慣等調査 運動時間の近年の状況（小学校 5 年）



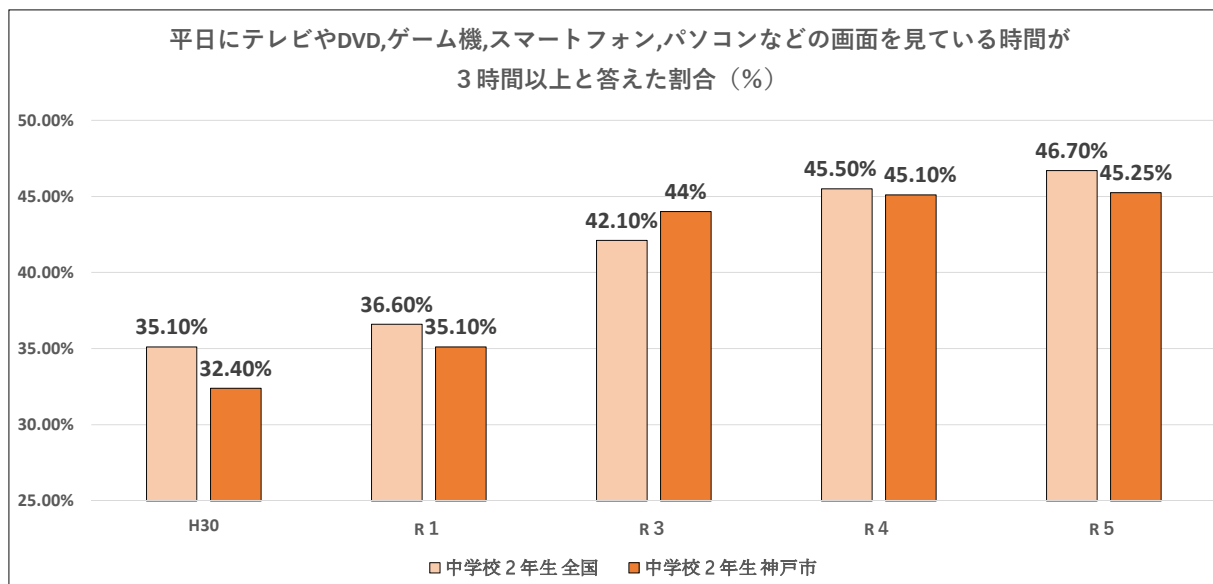
2. 運動習慣等調査 運動時間の近年の状況（中学校 2 年）



3. 運動習慣等調査 スクリーンタイム 近年の状況(小学校 5 年)



3. 運動習慣等調査 スクリーンタイム 近年の状況(中学校 2 年)



4. 体力向上に向けた取組の方向性

(1) 運動**内容**の改善

運動やスポーツの「楽しさ」を実感できる授業を行う。

(2) 運動**意欲**の喚起

学習用パソコンを活用した取組や運動が苦手な児童生徒への配慮等により主体的に運動やスポーツに親しむことができる支援を行う。

(3) 運動**機会**の創出

民間事業者や大学生、家庭、地域との連携・協力により、児童生徒の体力を支える基盤の整備を行う。



5. 体力向上に向けた具体的な取組

◆学習用パソコンを活用した

G I G Aスクール構想×SPORTS (G I G Aスポ)

◆大学生の参加・協力による放課後運動遊び推進事業



6. GIGAスポ (2022年11月～)

R4:小学校4・5年生
(5校・約1,200人)
R5:小学校4～6年生
(11校・約3,300人)

- ・1人1台の学習用パソコンを活用
- ・自分に取り組んだ運動内容を入力・蓄積・確認できるシステムを導入（運動の見える化）

➡ 児童の運動意欲の一層の向上と、運動の習慣化につなげる

① 体力テスト結果の記録



アドバイスをみて上達ポイントを学ぶ



お手本動画を活かしてチャレンジ

② 運動日記



ポイントやランキングで成長を実感

11

7. 放課後運動遊び推進事業 (2022年10月～)

R4:小学校15校
R5:小学31校（12月時点）

- ・放課後の運動場等を児童に開放
- ・大学生等の外部人材が「運動遊びサポーター」として、一緒に遊んだり、新たな遊びを考案

➡ 子供たちの運動・遊びの機会を創出



運動場での鬼ごっこ・ボールを使った遊び・リレー遊び等

12